慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	創刊の辞
Sub Title	
Author	松本, 芳夫(Matsumoto, Yoshio)
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	1962
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.1 (1962.) ,p.1- 2
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-00000001-0001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

創刊の辞

世界はいま、めまぐるしい変革をなめつつあるように思います。国の内外において民主主義と民族主義との雄たけびが、国民生活と国際関係とをゆさぶり、古いものをしてとまどいさせています。また科学と技術とのめざましい発達は、宇宙時代、原子力時代をつくりだし、精妙な機械の働きは人間の活動に代わろうとして、われわれを驚異させています。或はまた組織の力が強化され、如何に偉大な個性であっても、組織を背景としてその力を借りないかぎり無力にひとしく、勇者はひとり立つ時最もつよしという格言は、痴人のたわごとのようになりました。

こういう現象は人間の生活の前進であるかぎり、不安や苦難を伴うにしても、むしろよろこぶべきことでありましょう。しかしながらもしわれわれが無反省のままにあるならば、かかる現象のきわまる時、果してのぞましい状態にあるでしょうか。われわれは他を無視してひとりよがりとなり、或は機械の奴隷となり、或は組織のうちに埋没して、人間性の喪失をきたしはしないかをおそれます。人間がその主体性を失い、或は他に対する愛を失うことほど、悲しい不幸はありません。この不幸を避けるには、人間の生活のまことの道を教える正しい思想の確立以外にはありません。そうしてそのためには、われわれの敬愛する先人ののこしてくれた古典の調査研究が、その基礎的作業

でなければなりません。

わが慶応義塾はさきに麻生太賀吉氏から斯道文庫の寄贈をうけ、それを中心として研究所斯道文庫を創設し、日本及び東洋の古典の調査研究につとめることになりました。ここに斯道文庫論集を刊行してその成果を年々発表し、その目的の達成につくしたいと思います。

一九六二年二月

慶応義塾大学斯道文庫長　松本芳夫